

【最近のこれはお見事!】『ポン・ノ・アサ』一歩間違えば「まずいぞ!」だが、思い切ったポスターでこちらに。

シネマズライフ

2013年10月4日発行 第48号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

黄樹 諒吾

【最近のこれはまずいぞ!】『武器人間』…うん、『ムカデ人間』の匂いがする…。

映画の風景 日本の風景

※ 大阪港 ※



しかし、今はその歴史を勉強する場所も閉鎖され、実に残念な状況である。「歴史・文化」を教えるのも行政の重要なお仕事、ぜひ復活して頂きたいものです

なにわの海の時空館 復元船「海軍丸」↓



《海賊》とは、昔は海を制した職業で、イギリス・エリザベス女王の時代にも重要された時代もあり、日本でも平家が天下を取れたのも《海賊》から《水軍》へと変化していった《村上水軍》が重要な役目を果たしたと言われている。日本は国のすべてが海に囲まれた海洋国家である。特に大阪港は6世紀頃から、重要な海港だった。

昔、『パイレーツ・オブ・カリビアン』で呪われた海賊たち』という映画があった。こんな映画だ。18世紀。カリブ海の港町。海賊船ジャック・ロバートソン号の海賊達に襲われ、総督の娘・エリザベスが誘拐された。彼らの目的は彼女の持つ黄金のメダルだ。一方、密かにエリザベスと愛し合っている鍛冶屋のウィルは、投獄されていた海賊船の船長バルボッサの秘密を探っている。ジャックの協力を得て、ジャックはバルボッサを追う。実は、元船長だったが、バルボッサに乗っ取られていたのだ。その上、彼らには恐ろしい秘密があった。

『パイレーツ・オブ・カリビアン』2003年 アメリカ 監督:ゴア・ヴァービンスキー 出演:ジョニー・デップ
ディズニーランドの【カリブの海賊】をモチーフにして作られたそう。意外なヒットで、この映画でジョニー・デップが世界のトップスターになった。

コラム

盗物か車物か!
なんて誰にも
わからなかつたりする。

後編

その時点での《鑑定》では、その祭壇画は《価格よりも価値がある」と判断されたが、八〇〇リラは最初の契約通りの金額。教会側は、一〇〇リラの支払いを認め、それ以上の支払いは拒否。話は膠着状態に陥ったようだ。ところが、一五〇三年・ブレディス兄弟の兄・アンブロジーオが、死んだ弟の遺児の為、支払いを教会に請求。ミラノ公国へと侵攻していたフランス王ルイ12世に仲介を頼み込んだ。もちろん、最初、教会側はその要請を再び拒否。しかし、一五〇六年やつと《再鑑定》され、祭壇画は《未完成の為、完成させるようにダ・ヴィンチに要請されたようだ。》しかし、その時点でダ・ヴィンチはイタリアにはいなかった。やつと、一五〇八年、祭壇画は教会に納入され、アンブロジーオに二〇〇リラ支払われたようだ。(Wikipediaより)

その教会に納入されたとする絵が現在ロンドンにある「ナショナル・ギャラリー」にある「岩窟の聖母」である。ところが奇妙な事にもう一つ「岩窟の聖母」が存在している。それが今「ルーヴル美術館」に採られた原因が最初「ルーヴル美術館」版だったが、天使がキリストを指さしている為に拒否されたという話もあり、真実はわからない。さて、最初の鑑定で《価格よりも価値があると判断》されたものが、なぜ二回目の鑑定では《未完成》と鑑定されたのか? はたして、一回目の鑑定の絵は「ナショナル・ギャラリー」版だったのか? 「ルーヴル美術館」版だったのか? それならいつ二つの絵がすり替えられたのか? 考えてみると面白い話である。しかし、確実なのは作品の出来はともかく両方ともレオナルド・ダ・ヴィンチの作品だということだ。



が存在している。それが今「ルーヴル美術館」にある物だ。以前は、採られた原因が最初「ルーヴル美術館」に書いたのが

☆【最近のこれはお見事!】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ!】は「これは、まずいぞ!」と思う題名を紹介しています。

シネマズライフ-cinemaz-life-4 8号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

[netchannel KYO](#)

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_)_m ダウンロードで鑑賞できます。 m(_)_m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介しています。

§§§

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§§§

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.